

第25回ソフトウェア技術者協会 総会

日時： 2010年6月10日（木） 17:30～18:00

場所： 横浜開港記念館

議題:

第一号議案 2009年度事業報告

第二号議案 2009年度決算報告

第三号議案 会則の変更

第四号議案 2010年度事業計画

第五号議案 2010年度予算審議

第六号議案 役員改選

第一号議案 2009年度事業報告

例年通り、ソフトウェアシンポジウム09を札幌にて開催した。その他、フォーラムや各種分科会活動を積極的に行った。

2010

- 03/26 [SEA forum 「The End of a DBMS Era \(Might be Upon Us\) を巡る議論」](#) 文京区民センター
- 02/26 [SEA forum 「セーフウェア - システム安全とコンピュータ」](#) 文京区民センター
- 01/22 [SEA forum 「ソフトウェア技術者が夢中になる教育美学とは」](#) 田町キャンパスイノベーションセンター

2009

- 12/10-13 [JWFST-2009](#) ムンバイ、インド
- 12/22 [SEA forum 「いまだから聞けるクラウドコンピューティング：その現状と展望」](#) 文京区民センター
- 12/15 [SEA SPIN 『CMMI高成熟度の実践的意義を考える』](#) 東京工業大学 大岡山キャンパス
- 11/24 [SEA SPIN 『イノベーションの行為とソフトウェアプロセス』](#) (株)日立システムアンドサービス本社会議室
- 10/28 [SEA Forum いまだから、まだ聞ける SQuaRE~ISO/IEC 25000シリーズ~とは?』](#) 新宿歴史博物館 2階講堂
- 10/26 [SEA SPIN 『開発部門の開発者による、開発者のためのSPI を目指して!』](#) (株)日立システムアンドサービス会議室
- 09/29 [SEA SPIN 『EuroSPI 2009 参加報告』](#) (株)日立システムアンドサービス本社会議室
- 08/27-28 [SEA SPIN ジョイント・ワークショップ in 三島](#) 三島市民文化会館・会議室
- 08/21 [SEA名古屋支部 & SIGEDU ジョイントフォーラム2009](#) 名古屋市 文化のみち二葉館
- 07/28 [SEA SPIN 『ソフトウェア技術者の公共性とは?』](#) 新宿歴史博物館 2階講堂
- 06/17-19 [ソフトウェア・シンポジウム2009](#) 北海道立・道民活動センター 「かでの2・7」(札幌市)
- 06/09 [SEA SPIN 『続：ソフトウェア会社のトヨタ生産方式導入から学ぶ』](#) (株)日立システムアンドサービス本社会議室
- 05/26 [SEA Forum 『ソフトウェア技術者の「働き方」を考えよう!』](#) 新宿歴史博物館 2階講堂
- 05/07 [SEA SPIN 『ソフトウェア・プロセスとは?』](#) 港区生涯学習センター 3F 304学習室
- 04/13 [SEA SPIN 『要求変更・追加に柔軟なプロセスを考える』](#) 全国情報サービス産業厚生年金基金会館 7F B会議室

なお、運営体制の変更に伴い、会費徴収を本年度は猶予した他、会員への情報提供は、基本的にネットワークベースとしている。

収支計算書

自2009年4月1日
至2010年3月31日

支出の部		収入の部	
人件費	0	新入会費	67,000
事務所費	1,381,995	更新会費	840,000
印刷費	711,473	賛助会費	1,200,000
通信費	963,283	イベント収入	0
会議費	21,250	雑収入	1,611
支部支援費	555,545		
国際活動費	0		
消耗品費	12,441		
雑費	11,040		
当期収支差額	-1,548,416		
合計	2,108,611	合計	2,108,611

この収支計算書は、公益法人会計基準に示されているような収支ベースのものではなく、損益ベースによって作成してある（企業会計の損益計算書に該当するものである）。

貸借対照表

2010年3月31日現在

資産の部		負債及び正味財産の部	
流動資産		流動負債	
現預金	3,738,773	未払金	2,652
未収入金	136,000	正味財産	3,872,121
		(当期収支差額)	-1,548,416
合計	3,874,773	合計	3,874,773

付属明細書

項目	金額	備考
現預金		
普通預金	3,738,773	三井住友銀行 麴町支店
未収入金		
更新年会費	136,000	17人
未払金		
通信費	2,652	NTT東日本

監査報告書（写し）

監査報告書

私たちは、ソフトウェア技術者協会の2009年4月1日から2010年3月31日までの会計年度における会計業務の監査を行いました。

監査の方法については、帳簿ならびに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確さを検討致しました。

その結果、収支計算書、貸借対照表、付属明細書は、会計帳簿の記載金額に基づいて作成され、協会の収支状況及び財政状態を正しく示しており、適法かつ正確であることを認めました。

2010年4月22日

ソフトウェア技術者協会

会計監事・公認会計士 吉村成弘



会計監事

橋本 勝



第三号議案

会則の変更

変更点（詳細はホームページを参照方）

（役員）

第14条 本会に次の役員を置く。

代表幹事 1名 ⇒(常任幹事を削除)

幹事 15名以上50名以内（代表幹事を含む）

会計監事 1名 ⇒(2名から1名に変更)

（役員を選任）

第15条 代表幹事、幹事、会計監事は総会において正会員のうちから選任する。

⇒（2 常任幹事を削除）

2 会計監事は、この会の他の役員を兼ねることができない。

（役員の補選）

第17条 代表幹事、幹事、及び会計監事が欠けた時は、第15条第1項及び第2項

に準じて選定する。 ⇒常任幹事会を削除

（役員職務権限）

第18条 代表幹事は本会を代表し、会務一切を統括する。

⇒（2 常任幹事は代表幹事を補佐し、代表幹事が空席の場合その期間中その職務を代行する。を削除し代表幹事代行者を設ける に変更）

2 代表幹事は幹事の中から代行者を指名することが出来る。

3 代表幹事代行者は代表幹事と同じ職務権限を有する。

4 幹事は本会の運営、企画に参画する。

5 会計監事は本会の会計を監督審査する。

（幹事会）

第26条 幹事会は、代表幹事（⇒常任幹事を削除）及び幹事をもって組織し、代表幹事が随時召集し、通常会務の執行に必要な事項を処理する。

2 会計監事は幹事会に出席して意見を述べることができる。但し議決に加わることはできない。

（事務局の設置）

第34条 本会に事務局を設け事務局員を置く。⇒（有給の職員を置く。を削除）

2 事務局員は代表幹事が任免する。

――細則

（入会金）

第1条 本会の入会金は3,000円とする。

（会費）

第2条 本会の会費は次の通りとする。

正会員 年額 8,000円

賛助会員 年額1口 100,000円（1口以上）

2 正会員、賛助会員は毎年度の会費を前納しなければならない。

- 3 正会員は毎年6月に会費を納入しなければならない。
- 4 賛助会員は、その会費の最初の有効期限は入会した月から1ケ年とし、以降1ケ年毎に更新していくものとする。
⇒3項を正会員と賛助会員に分ける。会員は年一回の納入、賛助会員は変更なし。
- 5 賛助会員に対しては、当会の主催するシンポジウム、セミナー等の行事に際し招待または優待等の特典を与える。

(常設委員会及びSIG) (⇒常設委員会を常設委員会及びSIGに変更)

第4条 本会の事業を分担し、その推進を図るため必要に応じて常設委員会及びSIG (Specific Interest Group)を置く。 (⇒SIGを追加、これの設置は必要に応じて、とした)

2 常設委員会及びSIGの種別ならびに分担事項は幹事会で決定する。 (⇒SIGを追加) ⇒以下の(1)から(7)を削除

- (1) 企画総務委員会：会運営の基本方針の策定、会の財務会計ならびに事務局の運営に関する事、及び他の分担に属さない事。
- (2) 技術研究委員会：テーマ別研究分科会の企画、運営に関する事。
- (3) 会誌編集委員会：会誌の計画、編集に関する事。
- (4) セミナー委員会：セミナーの企画、運営に関する事。
- (5) シンポジウム委員会：シンポジウムの企画、運営に関する事。
- (6) ワークショップ委員会：ワークショップの企画、運営に関する事。
- (7) 事業委員会：その他の事業の調査、計画、実施に関する事。 ⇒(3 常設委員会に副委員長を置くことができる。を削除)

(会議の議事録)

第12条 総会の議事は決議録を作成し、議長及び議長の指名する出席者2名が押印の上、これを保存する。

2 幹事会の議事は決議録を代表幹事が作成し保存する。

⇒総会と幹事会を分ける。

第四号議案 2010年度事業計画

実務を各幹事で分担する運営体制も確立されつつあり、より積極的に会の活動を行っていく。また、SNSを通じて、会員相互のコミュニケーションの場を作る。

なお、本年度より、会費の徴収を再開する。

活動内容は以下の通り

- (1) フォーラム（毎月）
- (2) WEBによる情報発信の強化、SNSの新設
- (3) 支部（名古屋、関西、九州、上海）の活性化。休眠中の復活探る
- (4) イベント（信頼性、SS、TM、デザイン）の開催
- (5) 各SIG（OSS, SPIN, SQA, Net, FM, EDU, ENV）からの情報発信
- (6) SEAMAIL の発信

予算案

自2010年4月1日

至2011年3月31日

支出の部		収入の部	
人件費	0	新入会費	60,000
事務所費	0	更新会費	1,760,000
印刷費	200,000	賛助会費	1,000,000
通信費	200,000	イベント収入	0
会議費	100,000	雑収入	0
旅費支援	1,000,000		
支部支援費	200,000		
国際活動費	200,000		
消耗品費	50,000		
雑費	70,000		
予備費	800,000		
合計	2,820,000	合計	2,820,000

第六号議案 役員改選

役員（案）

代表幹事 田中一夫

幹事（五十音順）

荒木啓二郎	石川雅彦	伊藤昌夫	落水浩一郎	岸田孝一
熊谷章	蔵川圭	栗田太郎	古賀克之	小林修
小林允	小松久美子	近藤康二	酒匂寛	佐野元之
塩谷和範	篠崎直二郎	新谷勝利	新森昭宏	杉田義明
鈴木裕信	高橋光裕	玉井哲雄	富松篤典	中来田秀樹
中野秀男	中小路久美代	中谷多哉子	中山優紀	奈良隆正
野中哲	野村行憲	野呂昌満	端山毅	平尾一浩
藤野誠治	松原友夫	矢野達也		

会計監事 橋本勝